

令和5年度 年間指導計画

A科:生物科学科 B科:環境科学科 C科:食農科学科

教科名	農業	科目名	農業生産 I	単位数	3	履修学年・クラス	3A
担当者		使用教材			なし		
学習目標	○作物・野菜の生産に関する体験的な学習を通じて、総合的な知識と技術を習得します。 ○作物・野菜生産における経営や管理についての理解を深めます。 ○作物・野菜生産に対する企画力や管理能力などを身につけ、各分野の改善を図る実践的な能力と態度を育てます。						
学習方法	○作物・野菜生産を中心に、実習を通して、農業の総合的・実践的な知識、技術を習得させます。						
評価の観点	科目的評価の観点の趣旨						
関 関心・意欲・態度	作物・野菜生産について興味・関心を持ち、課題の探求に意欲的に取り組み、また、その課題を科学的に捉えて合理的に解決しようとする実践的な態度を身にしている。						
思 思考・判断・表現	作物・野菜生産に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、課題を科学的に捉えて合理的に解決し表現する創造的な能力を身にしている。						
技 技能	作物・野菜生産に関する基礎的な技術を身につけ、その技術を適切に活用している。						
知 知識・理解	作物・野菜生産に関する基礎的な知識を身につけ、農業生産との特徴と栽培環境についての知識が身についている。						
※定期考査については、上記の観点それぞれについて学習内容に応じて適切に配分しています。							

学期	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	思	技	知		
前期中間	I 作物・野菜の生産と利用 1 人間生活と作物・野菜	・作物・野菜と作物・野菜生産の役割を理解する。 ・作物・野菜の特徴と種類を理解する。	○ ○	○ ○	○ ○	○	[関]農業について興味関心がある。 [思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。	確認テスト レポート 授業観察
	II イネ 1 稲作と米の利用	・イネと稻作の歴史を理解する。 ・暮らしのなかの米について理解する。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○	[技]農業の基礎的な技術が身についている。	
	2 イネの一生と成長	・イネの一生を理解する。 ・たねもみと発芽について理解する。	○ ○	○ ○	○ ○	○	[知]農業の基礎的な知識が身についている。	
	3 栽培の実際	・育苗、本田準備、移植について理解する。 ・種子と発芽について理解する。	○ ○	○ ○	○ ○	○		
	III 野菜の生育と品質	・根、茎、葉の生育について理解する。 ・花芽の分化と発達について理解する。 ・セル成型苗の育苗	○ ○	○ ○	○ ○	○		
	II イネ 3 栽培の実際	・本田管理について理解する。 ・茎と分けつについて理解する。 ・葉、根の成長とはたらきについて理解する。	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○	[関]農業について興味関心がある。 [思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。	確認テスト レポート 授業観察
前期末	III 野菜の生育と品質	・休眠について理解する。 ・野菜の品質とその管理について理解する。 ・果菜類の育苗 ・葉菜類の育苗	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○	[技]農業の基礎的な技術が身についている。 [知]農業の基礎的な知識が身についている。	

後期中間	II イネ 4 生育の調査と診断	・収量調査と栽培の評価 ・食味の官能試験	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	[関]農業について興味関心がある。 [思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。	確認テスト レポート 授業観察
	IV 野菜栽培と環境管理	・土壤管理と施肥について理解する。 ・被覆資材について理解する。 ・根菜類の育苗	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○	[技]農業の基礎的な技術が身についている。 [知]農業の基礎的な知識が身についている。	
後期末	II イネ 5 稲作経営、米流通	・稻作経営の特徴と課題 ・米の生産と消費流通の特徴	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	[関]農業について興味関心がある。 [思]体験的学習の中で課題を的確に捉え解決しようとする。	確認テスト レポート 授業観察
	IV 野菜栽培と環境管理 V 野菜経営	・有害生物の管理 ・経営的特徴 ・流通のしくみと販売 ・作業体系改善	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○	[技]農業の基礎的な技術が身についている。 [知]農業の基礎的な知識が身についている。	